

※2023年5月2日～2025年5月1日の期間

教育研究業績書

| | | | | | |
|-------------------------|---|--|------------------------|--------------------|------|
| 氏名 | こいずみ だいすけ 小泉 大亮 | 職名 | 教授（博士（生体情報）） | | |
| 専門分野 | 運動老年学 | | | | |
| 所属学会 | 日本体育・スポーツ・健康学会、日本体力医学会、日本発育発達学会、日本介護福祉・健康づくり学会 | | | | |
| 担当科目 | 生涯スポーツ論、スポーツ生理学、スポーツメディカル論、スポーツ政策論、地域スポーツ論、スポーツ応用科学、健康スポーツ実技、政策科学入門Ⅰ、総合政策概論 | | | | |
| I 教育活動 | | | | | |
| 教育実践上の主な業績 | | 概 要 | | | |
| 1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む） | | 授業内容の説明にスライド及び動画や写真等も入れて、学生の理解に務める。スポーツの現状や社会の課題を取り上げ、健康スポーツ科学に関する最新の課題や取り組みについて学習させる。毎授業ミニレポートを提出させ、学生の理解度に応じて次の授業に反映させている。 | | | |
| 2. 作成した教科書、教材、参考書 | | すべての担当科目において、パワーポイント資料によるオリジナルテキストを作成。自身が作成したレジュメを配布することで伝えたい内容が学生に明確に伝わる、資料に沿った講義の展開ができるなど効果を認めている。 | | | |
| 3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 | | 専門演習担当学生による「認知症予防のために個人や社会が取り組むべきことについて」・「現代社会における幼児の遊びに関する研究」等、卒業研究の口頭発表。 | | | |
| 4. その他教育活動上特記すべき事項 | | なし | | | |
| II 研究活動 | | | | | |
| 論文 | | | | | |
| 著書・論文等の名称 | 単著 共著 | 発行または 発表の年月 | 発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称 | 編者・著者名 (共著のみ記入) | 該当頁数 |
| III 社会における主な活動 | | | | | |
| 役員・委員等 | | | | | |
| 2009年6月～現在に至る | NPO法人 アクティブエイジング研究会 理事 | | | | |
| 2018年4月～2025年3月 | 愛西市健康なまちづくり事業 推進委員（愛知県愛西市） | | | | |
| 2025年4月～現在に至る | 愛西市健康日本21計画推進委員会 保健事業推進アドバイザー（愛知県愛西市） | | | | |
| 講演等 | | | | | |
| 2023年11月 | 四日市市民大学「脳の老化予防に必要なこと」（四日市市地場産業振興センター） | | | | |